

グリーンインフラの市場における 経済価値に関する研究会

進め方

国土交通省 総合政策局 環境政策課
令和5年12月

- 新たな「グリーンインフラ推進戦略2023」（R5.9）やTNFD等の世界的潮流を踏まえ、グリーンインフラの効果や関連する評価の仕組み等について体系的に整理・市場分析を行い、市場における民間投資の促進に向けて幅広く議論、検討を行う。

<趣旨>

- 「グリーンインフラ推進戦略2023」（R5.9公表）（抄）
 - ・ グリーンインフラを広く推進するためには、・・・グリーンインフラの効果の把握・見える化やその評価が重要
 - ・ グリーンインフラはESG投資の対象として有望な分野であるが、そうした投資を呼び込むうえでは、グリーンインフラがいかに意義のある投資の対象であるかをしっかりと評価できることが重要
 - ・ グリーンインフラが社会で普及していくためには、不動産におけるグリーンの価値が市場で正確に評価され、入居者、ディベロッパー、投資家など多様な市場参加者に分かりやすく伝わる必要がある
- 加えて、TNFD提言（R5.9）やESG投資の進展等の世界的潮流を踏まえ、グリーンインフラの効果や関連する評価の仕組みについて、体系的に整理・市場分析を行い、市場における民間投資の促進に向けて幅広く議論、検討を行う。
 - ※ TNFD（Taskforce on Nature-related Financial Disclosure）：自然関連財務情報開示タスクフォース



二子玉川ライズ
(不動産価値：約1.33倍
(R元/H24))



大手町の森
(タカヤハヤブサの飛来も確認)



各種評価の仕組み



TNFD提言
(R5.9)

<委員>

- 朝日 ちさと 東京都立大学 都市環境学部 教授
- 加藤 翔 日本政策投資銀行 地域調査部 課長
- 古山 英治 (一財)日本不動産研究所 業務部 次長
- 清水 千弘 一橋大学大学院 ソーシャル・データサイエンス研究科 教授
- 原口 真 MS&ADインシュアランスグループホールディングス サステナビリティ推進部 TNFD専任SVP
- 堀江 隆一 CSRデザイン環境投資顧問(株) 代表取締役社長

<スケジュール>

- 第1回 : 令和5年12月14日
- 第2回 : 令和6年2月頃
- 第3回 : 令和6年4月頃
- 第4回 : 令和6年5月頃
- 第5回 : 令和6年6月頃

グリーンインフラとは



自然環境が有する多様な機能を活用し、社会資本整備やまちづくり等を進める取組



南町田グランベリーパーク
(神奈川県横浜市)



麒麟ビール横浜工場
(神奈川県横浜市)

研究会委員名簿及び関係各府省庁

■ 委員

朝日 ちさと	東京都立大学 都市環境学部 教授
加藤 翔	(株)日本政策投資銀行 地域調査部 課長
古山 英治	(一財)日本不動産研究所 業務部 次長
清水 千弘	一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科教授
原口 真	MS&ADインシュアランスグループホールディングス サステナビリティ推進部 TNFD専任SVP
堀江 隆一	CSRデザイン環境投資顧問(株)代表取締役社長

■ オブザーバー

関係団体	(一社)日本経済団体連合会 自然保護協議会 (一社)不動産協会 世界銀行 横浜市
関係省庁	金融庁 総合政策局 総合政策課 サステナブルファイナンス推進室 環境省 大臣官房 環境経済課 環境金融推進室 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性主流化室 自然環境局 自然環境計画課 生物多様性戦略推進室 国土交通省 不動産・建設経済局 不動産市場整備課 不動産・建設経済局 地価調査課 都市局 都市計画課 住宅局 住宅企画官付

■ 事務局：国土交通省 総合政策局 環境政策課

今後の想定スケジュール

第2回（令和6年2月頃）

- グリーンインフラの効果や関連する評価の仕組み等の体系的整理
- 国内研究事例の調査・グリーンインフラを取り巻く国際的な動向
- グリーンインフラの市場における経済価値の分析①（分析対象、分析手法等の検討）等

第3回（令和6年4月頃）

- グリーンインフラの市場における経済価値の分析② 等

第4回（令和6年5月頃）

- グリーンインフラの市場における経済価値の分析③
- 企業の投資促進に向けたとりまとめ（骨子案） 等

第5回（令和6年6月頃）

- 企業の投資促進に向けたとりまとめ（本文案）